

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		4月	5月					6月			7月	8月	備考
			24	1	8	15	22	29	6	12	19	26	3	10	17	
建屋内除染	共通	(実績) (予定)	検討・設計													
		1号		(実績) ○【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討(継続) (予定) ○【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討(継続)	【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討 線量低減全体シナリオ策定 DHC配管・AC配管線量低減検討											
		2号		(実績) ○【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討(継続) ○X-6ベネ周辺線量低減検討(継続) ○R/B1階 中所除染(ダクト内除染)(継続)	【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討 X-6ベネ周辺線量低減検討											
		(予定) ○【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討(継続) ○X-6ベネ周辺線量低減検討(継続) ○R/B1階 中所除染(ダクト内除染)(継続)														
	3号	(実績) ○R/B1階作業エリア遮へい設計・検討(継続) ○狭隙部がれき撤去/除染(継続)	【検討】R/B1階 作業エリア遮へい設計・検討													
	(予定) ○R/B1階作業エリア遮へい設計・検討(継続) ○狭隙部がれき撤去/除染(継続)	現場作業	狭隙部がれき撤去/除染													
	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定(継続) ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発(継続) ○【研究開発】補修工法の実機適用に向けた環境改善の検討(継続)	【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定 止水箇所に対する想定漏えい要因等の整理													
		(予定) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定(継続) ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発(継続) ○【研究開発】補修工法の実機適用に向けた環境改善の検討(継続)	【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発 [S/C脚部の補強技術開発] 耐震性の検討・長期健全性の評価													
			[ベント管理設による止水技術開発] 実機環境を想定した要素試験計画の策定													
			[S/C内充填による止水技術開発] 実機環境を想定した要素試験計画の策定													
		[真空破壊ライン・接続配管の止水技術開発] 真空破壊ライン用ガイドパイプ・止水プラグの改良														
		[トラス室壁面貫通部の止水技術開発] 実機環境を想定した要素試験計画の策定														
1号	(実績)なし (予定)なし	現場作業														
	2号		(実績)なし (予定)なし													
	3号		(実績)なし (予定)なし													
燃料デブリの取出し	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発(継続)	検討・設計	【研究開発】PCV内部調査技術の開発												
		PCVベDESTAL内(CRD下部、プラットフォーム上、ベDESTAL地下階)調査技術の開発														
		PCVベDESTAL外(ベDESTAL地下階、作業員アクセスロ)調査技術の開発														
		【研究開発】RPV内部調査技術の開発 穴あけ技術・調査技術の開発														
	(予定) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発(継続)	サンプリング技術の開発														
	1号	(実績)なし (予定)なし	現場作業													
	2号	(実績)なし (予定)なし	検討・設計													
3号	(実績)なし (予定)なし	現場作業														

PCV内部調査に向けたX-6ベネ
穿孔作業及び内部調査の実施時
期は、線量低減結果を踏まえ確
定する。

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		4月				5月				6月				7月		8月		備考
			24	1	8	15	22	29	6	12	19	26	3	10	17	24	31	7	14		
RPV/PCV健全性維持		<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】圧力容器/格納容器の腐食抑制技術の開発(継続) ○【研究開発】圧力容器/格納容器の耐震性・影響評価手法の開発(継続) ○腐食抑制対策 <ul style="list-style-type: none"> ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続) <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】圧力容器/格納容器の腐食抑制技術の開発(継続) ○【研究開発】圧力容器/格納容器の耐震性・影響評価手法の開発(継続) ○腐食抑制対策 <ul style="list-style-type: none"> ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続) 	<p>【研究開発】圧力容器/格納容器の腐食抑制技術の開発</p> <p>【研究開発】腐食抑制剤の選定</p>	<p>【研究開発】副次的悪影響の評価</p>	<p>【研究開発】腐食抑制システムの概念設計・管理要領の策定</p>	<p>【研究開発】圧力容器/格納容器の耐震性・影響評価手法の開発</p>															
			<p>腐食抑制対策(窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減)</p>																		
炉心状況把握		<p>(実績)</p> <p>【炉心状況把握解析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】事故時プラント挙動の分析(継続) ○事故関連factデータベース構築(継続) ○【研究開発】炉内状況の総合的な分析・評価(継続) ○2号機ミュオン透過法による測定(継続) <p>(予定)</p> <p>【炉心状況把握解析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】事故時プラント挙動の分析(継続) ○事故関連factデータベース構築(継続) ○【研究開発】炉内状況の総合的な分析・評価(継続) ○2号機ミュオン透過法による測定(継続) 	<p>【炉心状況把握解析】</p> <p>【研究開発】事故時プラント挙動の分析</p> <p>事故関連factデータベース構築</p>	<p>【研究開発】炉内状況の総合的な分析・評価</p>																	
			<p>2号機 ミュオン透過法 測定/評価</p>																		
燃料デブリ取り出し準備	取出後の燃料デブリ安定保管	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】燃料デブリ性状把握 <ul style="list-style-type: none"> ・収納/保管に資するデブリ特性の把握(継続) ・MCC I生成物の特性評価(継続) ・分析に必要な要素技術開発(継続) <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】燃料デブリ性状把握 <ul style="list-style-type: none"> ・収納/保管に資するデブリ特性の把握(継続) ・MCC I生成物の特性評価(継続) ・分析に必要な要素技術開発(継続) 	<p>【研究開発】燃料デブリ性状把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収納/保管に資するデブリ特性の把握 試験計画策定及び試材調達等 	<ul style="list-style-type: none"> ・MCC I生成物の特性評価 試験計画の作成及び調整(CEA) 	<ul style="list-style-type: none"> ・分析に必要な要素技術開発 計画策定及び試材調達等 																
			<p>乾燥挙動評価試験</p> <p>粉化挙動評価試験</p> <p>試験準備</p> <p>デブリ化学分析の検討試験</p>																		
燃料デブリ臨界管理技術の開発		<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発 <ul style="list-style-type: none"> ・臨界評価(継続) ・炉内の再臨界検知技術の開発(継続) ・臨界防止技術の開発(継続) <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発 <ul style="list-style-type: none"> ・臨界評価(継続) ・炉内の再臨界検知技術の開発(継続) ・臨界防止技術の開発(継続) 	<p>【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発</p> <p>臨界評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨界評価(最新知見の反映、複数工法を考慮した臨界シナリオの見直し) ・臨界時挙動評価(PCV上部水張り時に必要な機能整備、PCV水張り時挙動評価の精緻化、燃料デブリ取出し時に必要な機能検討) ・臨界管理手法の策定(臨界管理の考え方整理、燃料デブリ取出し時臨界管理手法の策定、臨界誘因事象の整理・対策検討) 	<p>炉内の再臨界検知技術の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再臨界検知システム(複数工法への適用検討、未臨界度推定アルゴリズムの実証試験方法検討) ・臨界近接検知システム(臨界近接検知手法の選定、システム仕様策定、適用性確認試験方法計画・準備、デブリ取出し作業への適用性検討) 	<p>臨界防止技術の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非溶解性中性子吸収材(候補材の耐放射線試験、核的特性確認試験準備、投入時均一性担保のための適用工法検討、必要投入量評価) ・溶解性中性子吸収材(水張り前のボウ酸水置換方法検討、ボウ酸水適用時の水質管理方法の検討) 																
燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発		<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 <ul style="list-style-type: none"> 燃料デブリ収納缶の要求事項の洗い出し・抽出(継続) <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 <ul style="list-style-type: none"> 燃料デブリ収納缶の仕様、安全評価に関わる検討(継続) 	<p>燃料デブリ収納缶取扱いプロセス(取出し～保管)における課題抽出・整理</p>	<p>内部構造、安全評価手法検討</p>																	

測定終了時期は検討中